

# 近畿大学 薬学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1  
TEL (06) 4307-3058 FAX (06) 6730-1394  
[入学センター] TEL (06) 6730-1124  
[入試情報サイト] <https://kindai.jp>  
[薬学部サイト] <https://www.kindai.ac.jp/pharmacy/>

# 近畿大学薬学部

医療薬学科(6年制)／創薬科学科(4年制)

## 2025



Faculty of Pharmacy



# KINDAI UNIVERSITY

# 近畿大学薬学部の良いところ、

平川 楓花さん  
創薬科学科[1年]  
大阪府・常翔学園高校出身

袖長 悠さん  
医療薬学科[2年]  
兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身

牧田 和さん  
医療薬学科[3年]  
静岡県立韮山高校出身

ハン コウセン  
範 浩然さん  
医療薬学科[2年]  
中国・リンク第一中学出身

山田 琉雅さん  
創薬科学科[3年]  
大阪府立枚野高校出身

田崎 花音さん  
医療薬学科[5年]  
大阪府・帝塚山学院泉ヶ丘高校出身

石倉 優斗さん  
創薬科学科[2年]  
兵庫県立加古川東高校出身

丹後 早紀さん  
医療薬学科[3年]  
大阪府立生野高校出身

橋本 恭佑さん  
医療薬学科[1年]  
大阪府・近畿大学附属高校出身

伊東 仁香さん  
創薬科学科[3年]  
大阪府立泉高校出身

菊谷 嘉晋さん  
創薬科学科[1年]  
岡山県立津山高校出身

廣瀬 遼さん  
医療薬学科[5年]  
愛知県立西尾高校出身

小松 美莉さん  
創薬科学科[1年]  
高知県・土佐女子高校出身

前田 湧斗さん  
創薬科学科[2年]  
大阪府立佐野高校出身

# スキなところは？

佐々木 仁絵さん  
創薬科学科[3年]  
大阪府・開明高校出身

村田 琉陽さん  
創薬科学科[3年]  
滋賀県立水口東高校出身

森本 小晴さん  
創薬科学科[1年]  
大阪府立千里高校出身

北條 茜絵さん  
創薬科学科[3年]  
大阪府立豊中高校出身

倉田 昂紀さん  
医療薬学科[3年]  
大阪府・桃山学院高校出身

星野 純花さん  
医療薬学科[1年]  
島根県立浜田高校出身

刀根 七海さん  
創薬科学科[2年]  
大阪府・関西大倉高校出身

椿本 勝利さん  
医療薬学科[5年]  
大阪府・帝塚山学院泉ヶ丘高校出身

秦 しほみさん  
創薬科学科[3年]  
兵庫県立小野高校出身

片桐 龍也さん  
創薬科学科[2年]  
大阪府立夕陽丘高校出身

随時更新中!

薬学部の最新の情報は  
ここでチェック

薬学部のより詳しい情報について、ぜひ薬学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「ニュース&トピックス」や「最新の研究業績」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください!

ホームページへアクセス!  
スマホ版もこちらから  
<https://www.kindai.ac.jp/pharmacy/>

## 近畿大学 薬学部

### CONTENTS

総合大学の利点を生かした  
先進的教育プログラムで  
薬学のエキスパートを養成

### 学びの特長

- 03 SPECIAL TALK
- 05 医療薬学科
- 09 創薬科学科

### キャリア

- 11 薬学部ならではの就職支援システム
- 13 業界ごとの就職活動スケジュール
- 15 OB・OGメッセージ

### 6年間・4年間の流れ

- 17 6年間・4年間の流れ

### 学科紹介

- 19 医療薬学科
- 23 創薬科学科

### 薬学総合研究所

- 26 薬学総合研究所

### 研究室紹介

- 27 研究室紹介

### 施設・設備紹介

- 33 学部関連施設

### 大学院

- 34 大学院薬学研究科

### キャンパスライフ

- 35 薬学部クラブ・サークル

### 奨学金

- 37 奨学金

### 国際交流

- 37 国際交流

### 交通アクセス

- 38 交通アクセス

# SPECIAL TALK

新型コロナウイルスの流行でその重要性が改めて認識された「薬」。  
その薬を学ぶ面白さや苦労、薬学部生の未来について、  
薬学部生3人と薬品分析学研究室の木下充弘教授、  
製剤学研究室の大竹裕子講師に話を聞きました。

## 薬学部をめざしたきっかけ

—— まずは、皆さんが薬学部に入りたいと思ったきっかけを教えてください

**向井さん**：薬の開発に携わりたいと思ったからです。中でも創薬科学科では、早くから研究室に入ることができるため選びました。

**高林さん**：私は高校の時から生物や化学が好きで農学部と迷ったのですが、身近な薬に興味を持ち薬学部を選びました。

**浮田さん**：私は小学生の時に近畿大学のオープンキャンパスで粉薬を作る体験をして興味を持ちました。

**木下先生**：私も生物が好きでした。実際に薬学部に入ってみると、化学や物理も面白かったので大学院に進学し、教員の道にすすみました。

**大竹先生**：私は小さいころに体が弱く、薬が身近にあったため興味を持ちました。小さな錠剤によって体調がとてもよくなることを不思議に思ったんです。

—— 実際に薬学部に入學してみてもうですか？

**高林さん**：実際に入ってみると、個人ではなくみんなで取り組むことが多くあり意外でしたが、協力することが大切だなと感じています。

**浮田さん**：勉強量が多いのは大変ですが、それもみんなで同じ目標に向かって日々頑張っています。

**向井さん**：私も2人と同じで、忙しいですがみんなと協力して頑張っています。勉強の合間には、友達と遊んだり、バドミントン部での活動にも参加し、充実しています。また、薬学部に入ってみて、いろいろ分野を学ぶのだから驚きました。入学する前は、薬についてだけ学ぶイメージだったのですが、実際は化学、物理学、生物学と広い範囲を学びます。

## 薬学部生が見たコロナ禍

—— 薬学部は社会とのつながりが特に深い分野だと思いますが、それを実感する時はありますか？

**向井さん**：化学、物理学、生物学と幅広く学ぶので、どの講義でもそれを感じます。

**高林さん**：私は今3年生ですが、入学してから連日ニュースで薬やワクチンについて取り上げられていて、とても身近に感じていました。

**浮田さん**：私も高校時代がコロナ禍でしたが、連日新薬についての話題が報道されていて、社会とのつながりを感じました。

—— 新型コロナウイルスの世界的な流行は、皆さん自身にどんな影響を与えましたか？

**浮田さん**：薬がなかったら、まだコロナ禍かもしれないと思うと、研究者の方々はすごいなと感じます。

**高林さん**：薬学を学んでいるからこそ、薬ができるまでにどれだけの労力や時間がかかるかがわかります。一般の方はもっと早く新薬ができないのかと思われるかもしれませんが、それは難しいということも改めて実感しました。

**木下先生**：コロナ禍では、ウイルスや薬に関して根拠のない情報が多く錯綜しました。一般の方にいかに正しく理解できるように情報を提供するかというのは、薬学や医学に携わる私たちの使命だと感じました。

**大竹先生**：今回、消毒もとてもピックアップされましたよね。薬も大切ですが、予防もとても大切。「公衆衛生学」という講義では消毒の方法や種類などを学ぶのですが、その重要性を改めて感じましたね。

—— 逆に歴史とのつながりを感じることはありますか？

**木下先生**：『薬学概論』という講義でも薬の歴史を学びますが、例えばアスピリンや、サルファ剤といった抗菌剤の歴史の変遷をみていくと、従来は自然にあるものが素材となり薬になったものが多かったのですが、近年は人間の体の中にあるようなものが素材になることがあります。たとえば赤血球を増やすエリスロポエチンという薬などは、本来人間の体の中に備わるタンパク質を薬に転用したものです。

**大竹先生**：それに加えて、同じ成分でも違う薬効を示すというものが多く世に出るようになってきました。「ドラックリポジショニング」というものです。たとえば、高血圧症の治療薬を、微小血管の血流を良くすることを目的に使ったりします。今まで使っていた薬の、その効果をまた違うところで利用するところが、面白いですよ。

**木下先生**：発毛剤でも、血管拡張薬として心臓病の治療として開発されていた薬もありますよ。

## 薬学を学ぶ面白さ

—— 薬学を学ぶ面白さはなんですか？

**高林さん**：座学の講義を受けるのも面白いのですが、実習はその知識を生かして実験を行うので、楽しいです。

**浮田さん**：薬が体内でどのようににはたらくのかという作用機序を詳しく知ることができるのが楽しいです。

**向井さん**：祖母のお薬手帳を見た時に、薬の名前やどんな薬なのかかわかり、学んだことが身につけていることを実感できて嬉しく感じました。

**木下先生**：薬学に限りませんが、研究をしている人はみんな、わからないことがわかるようになる、できなかったことができるようになる、そういったことに喜びを感じているのではないのでしょうか。私は分野に関わらず適用できる、病気の原因になる仕組みなどを調べるための分析技術を作る研究をしているので、今まで人が見られなかったものが見られるようになるといった、技術として達成されることに日々ワクワクしています。

薬の長い歴史の中では、まずは成分を見つけるというのが主流だったわけですが、現在の薬の開発は、病気の原因物質をまず特定するというのが主流。そういった意味で、化学だけでなく物理学などの勉強も試みて、私のように違った角度から薬の開発に携わるということも楽しいと思いますよ。

**大竹先生**：私は薬の形をデザインする研究をしています。薬の成分というのは何十年研究しても製品として販売されないということがありますが、今ある薬のデザインを変えることによって効きを良くすることもできるんです。そんなふうに、患者さんに貢献できるように面白みを感じますね。最近の製剤のトピックスで言うと、3Dプリンターを使った薬の開発が盛んです。これまでは単に粉を固めて錠剤の形にするというのが主流でしたが、現在は3Dプリンターでその人に合った薬の形を作ることができるようになってきています。これまではとちょっと違ったことができて、きっと楽しいですよ。

## 広がる卒業生の活躍の場

—— 卒業後の進路はどのように考えていますか？

**向井さん**：薬に絶対に携わりたいので、製薬会社やトレンドのCRO(医薬品開発業務受託機関)なども視野に入れています。

**高林さん**：私は薬学の知識に加え、英語も生かせる仕事に就きたいと考えています。空港内にある薬局などは海外の人とも関わることができるので、興味を持っています。

**浮田さん**：まだはっきりとは決まっていますが、薬学部の卒業生の進路は薬剤師だけでなく、製薬会社などさまざまな活躍の場があると知ったので、これからゆっくり考えていきたいです。

—— 最後に、受験生にメッセージをお願いします！

**向井さん**：総合大学なのでいろいろな学部の人と交流できるのはメリットだと思います。設備や施設も整っていて充実したキャンパスライフを送ることができますよ。

**高林さん**：研究で他学部と連携できるのは総合大学ならではのメリットだと思います。また薬学部生のための部活もあり、勉強と両立させて活動することができます。

**浮田さん**：医学部との連携など、私も総合大学のメリットを感じています。勉強は忙しいですが、みんなで頑張れるのは嬉しいです。

**木下先生**：薬学といえば薬の製造、販売ということに目が行きがちですが、国民の総所得の10%が国民医療費といわれる現代では、ITと医療分野の関わりが大きくなったり、医療コンサルティングという職業が出てきたりと、薬を中心にしながらもいろいろな方面に目を向けられるという点で非常に面白い学部だと思います。また、教員にもOBがたくさんいて、厳しくも学生との距離が近い部分もあると思います。

**大竹先生**：近畿大学薬学部は歴史もあるので、木下先生がおっしゃったようにOBOGとの関わりはたくさんあると思います。

**木下先生**：社会に出ていくと偶然、同じ研究室の出身なんていうこともありますよ。特に薬学部は多いですよ。近畿大学薬学部の卒業生は1万人近くいますから。

—— たくさんの近畿大学薬学部の卒業生が社会で活躍していてとても心強いですね！ みなさん、ありがとうございました。

大竹 裕子 講師

高林 謙太郎 さん

医療薬学科[3年]  
大阪府・大阪星光学院高校出身

向井 琴音 さん

創薬科学科[3年]  
京都府立鳥羽高校出身

浮田 采伽 さん

医療薬学科[2年]  
大阪府立泉陽高校出身

木下 充弘 教授

薬のココが面白い！

# 私たちが薬学を学ぶ理由



## 医薬連携教育プログラムを通して、 チーム医療の最前線で活躍できる薬剤師をめざす

医学部と病院を併設する強みを生かした早期体験学習や医薬連携教育が充実。

### 学びの特長

- 医療人としての意識を高めるアーリーエクスポージャープログラムの充実
- チーム医療において専門性を発揮できるようになるための医薬連携教育の導入
- 薬剤師の資質を生かして臨床薬学研究を主導できる力を養う教育が充実

#### 近畿大学病院

特定機能病院に指定された  
大阪南部地域の先端的医療機関



#### 近畿大学奈良病院

先進的な医療機器を備え、  
高度な医療を提供



関西の私立総合大学で唯一、  
医学部と病院を併設

### 薬学部・医学部 合同学習会

## それぞれの専門的視点から、ともに学び高め合う

薬学部・医学部合同の学習会では、薬学部生からは薬物使用による治療法を、  
医学部生からは診断と治療計画を提案。

それぞれの専門分野の知識と意見を交換し、医療に対する視野を広げます。

2023年度は「災害医療」と「地域医療」をテーマとしたグループディスカッションを行いました。



### VOICE

#### プログラム体験者の声

#### 薬学部[4年]

松本 果歩 さん  
大阪府・上宮高校出身



#### 医学部生ならではの 視点や意見を知る貴重な機会に

合同学習会で医学部生と話をすることで、医学部生  
ならではの視点や意見を多く聞くことができ、医師  
の立場の考え方を知ることができる貴重な機会で  
した。個々が専門の能力を発揮してより理想的な  
医療を提供するためには、医療従事者同士の連携  
が大切だということが再確認できました。合同学習  
会で医学部生と互いに協力し課題に取り組んだ経  
験は、将来臨床現場で役に立つと思います。

#### 医学部[4年]

古谷 洋資 さん  
大阪府・大阪星光学院高校出身



#### 迅速でスムーズな 連携の重要性を感じました

医薬連携総論では医学部生・薬学部生でグループ  
ディスカッションを行い、他職種との連携について  
それぞれの意見を出し合いました。さまざまな意見を交  
わすなかで、特に災害時や地域医療では迅速でス  
ムーズな他職種との連携が重要だと感じました。実  
際に医師として臨床現場に出る時にもこの思いを忘  
れず、医師・薬剤師だけでなく、医療に関わる全ての  
職種との関わりを大事にしていきたいと思っています。

### TOPICS

#### 近畿大学医学部キャンパスが2025年11月堺市泉ヶ丘駅前に開設! (予定)



※パースはイメージであり、変更になる場合があります。

## 早期体験学習

# 早期から医療人としての意識を高める、 アーリーエクスポージャープログラム

学習に対する意欲を早い段階から高め、医療人としての心構えや態度を養うため、卒業生が活躍する病院や地域薬局、行政機関などのさまざまな現場で、薬剤師の活躍を知ることができます。

<b>病棟体験実習</b> 患者のベッドサイドでチーム医療を体験	<b>救命救急講習</b> 心臓マッサージやAEDの使用を体験	<b>不自由体験実習</b> 車椅子の試乗や特殊装具の着用を体験
<b>病院薬剤部見学</b> 近畿大学病院や市中病院の薬剤部を見学	<b>地域薬局見学</b> 地域医療が果たす在宅医療現場などを見学	<b>製薬企業見学</b> 研究、臨床開発部門や製造ラインを見学



## 早期体験学習参加者インタビュー

### 薬剤師としての将来像を早いうちからイメージ



#### 松宮 豊 さん

医療薬学科[1年] 山口県立柳井高校出身

大阪府薬剤師会の見学や薬局見学、近畿大学病院での病棟体験学習や人体臓器観察、ハンディキャップ講習会や一次応急手当(AEDの使い方)の講習を行いました。1年生の段階でこれを行うことで、自分の将来像を早いうちからイメージすることができ、それに向けた勉強へのモチベーションにもつながります。薬剤師にも業務内容にはさまざまな種類があり、それらを知ることによって自分ができるような仕事をしたいのか見つめ直すことができました。また、現場での臨場感を味わうことで、命に寄り添う者としての責任感をよりいっそう持つようになりました。

## 学部関連施設

# 最新の総合病院と 同じ環境を学内に再現

### 臨床薬学研修センター

医療薬学科4年次後期から実施される実務実習前の本格的なトレーニングの場として活用しています。

臨床薬学研修センターでは、調剤の基本スキルの習得だけに留まらず、薬剤師としての責務や倫理観を身につけるために、大学病院や地域薬局などの現役薬剤師が非常勤講師として指導にあたっています。また、知識だけでなく医療人としての心構えや態度、社会人として必要なマナーやコミュニケーション能力を養う教育にも力を入れています。



## 最新の調剤機器を揃えた模擬臨床実習施設

臨床薬学研修センターは、「計数調剤室」「散剤エリア」「水剤・外用エリア」「無菌・製剤エリア」「模擬薬局」「模擬病棟」を揃えた実習施設です。最新の調剤機器を使用し、総合病院と同じ環境で、実務実習に向けた事前学習を行います。



### 総合病院さながらの実習施設で、実践的なトレーニングを実施

病棟や保険薬局カウンターをリアルに再現した学内施設で、薬局や病院での実務実習に向け、薬剤師に必要な知識や技能、態度を習得します。



## 薬学分野の知識とテクノロジーを学び、 生命科学の最前線で活躍できる研究者をめざす

薬学の基礎である化学・生物学・物理化学を幅広く学び、生命科学を多方面からとらえる力を養う講義と実習が充実。

### 学びの特長

- 創薬研究の根幹となる基礎科目と、論理的思考力・問題解決能力を養う演習科目が充実
- 専門英語・プレゼン英語科目の充実により、世界で活躍するためのグローバル教育を実践
- 遺伝子治療・再生医療・ゲノム創薬など、最先端の創薬研究に直結する講義・実習の導入

### TOPICS

#### 創薬科学科はより特色ある学科へ

##### POINT 1

##### 社会人基礎力



- 企業インターンシップ
- チーム基盤型学習の充実
- 早期からのキャリアデザイン
- 産学連携講座の導入
- リーダーシップ養成

##### POINT 2

##### 国際競争力強化



- 科学英語/プレゼン英語科目の充実
- 専門科目の英語化への取り組み
- 国際学会での研究発表

##### POINT 3

##### リサーチマインドの醸成



- 実践科目  
“オープンラボ”による  
早期からの研究体験
- 座学—実践双方向型学習
- 先端的研究プロジェクト  
に参画

##### POINT 4

##### 高度な研究力の養成



- 演習形式による  
分野横断型学習
- 早期(3年前期)からの  
卒業研究
- 著名な研究者による  
研究セミナー

##### 大学院早期修了制度導入

4年次在学期間から大学院博士前期課程の講義を受講し、単位を認定する制度です。早期に単位を修得することで、研究に専念することができ、本学の大学院薬学研究科博士後期課程へ進学する場合は博士前期課程を1年短縮して早期に修了することが可能です。

### オープンラボ

## 2年次から研究のプロセスを経験し、 研究意欲を高める

オープンラボでは、2年次から興味のある研究室で実際に行われている最先端の研究に参加し、研究の計画・実施・発表までのプロセスを経験します。研究活動に必要な基本知識、技能、態度を習得しつつ最新の研究機器を扱うことで、専門科目の学びと理解にも生かします。早期から研究に対するモチベーションを高め、研究者としての将来像を描きます。



### オープンラボで学ぶ学生インタビュー

#### 低学年からオープンラボに参加し実験を多く経験



##### 吉井 愛実 さん

創薬科学科[1年] 奈良県立畝傍高校出身

創薬科学科では低学年のうちからオープンラボに参加でき、実験を多く経験する機会があります。これまで使ったことのない実験器具や機械の操作方法、実験を行う目的の設定、グラフやレポートの作成の仕方を学ぶことができます。また、同じくオープンラボに参加している先輩からアドバイスをいただくこともあります。低学年のうちからオープンラボに参加することで、自分の興味のある分野を知ることができたり、卒業研究のテーマを考える材料にすることができるのがメリットだと思います。

※2024年度より「オープンラボ」は2年次開講科目に変更となります。

## 臨床検査技師などの資格に挑戦

創薬科学科では、専門科目の講義・実習に加え、臨床検査技師国家試験受験資格を満たす科目群を開講しています。近畿大学は医学部を併設する総合大学であり、専門科目講義や臨床実習等を近畿大学病院で実施できる強みがあります。さらに、3年次から配属先研究室で研究を行い、高い問題解決能力を有し薬学の知識を持った臨床検査技師を育てます。大学卒業資格に加え、臨床検査技師資格取得学生は医療機関だけでなく、臨床検査薬や医療機器メーカーの研究開発部門など、幅広い分野での活躍が期待できます。

### TOPICS

#### 薬学部ではさまざまな資格をめざせます！

##### 臨床検査技師資格を取得

##### 将来の可能性を広げるため臨床検査技師資格を取得

創薬科学科は医療薬学科と違い特定の資格を取ることがないため、将来の可能性を広げるために臨床検査技師資格を取得しました。合格には試験勉強も大切ですが、研究活動にも力を入れる必要があり、この2つを両立するために計画をたてて実行する力が身についたと思います。薬学部の実習後の試験や、模擬試験を受けられる仕組みは定期的に自分の力を把握するために役立ったと考えています。



##### 田中 滯美 さん

薬学研究科 薬科学専攻 博士前期課程[2年] 兵庫県立尼崎稲園高校出身

薬学部ならではの就職支援システム

薬学部の学びは化学・生物学・物理化学など広範囲におよびます。そのため、卒業後の活躍の場は製薬業界に留まらず、化粧品業界、食品業界、IT業界、薬事・衛生行政と幅広く、卒業後の進路は病院や調剤薬局の薬剤師、官公庁での業務・衛生行政、製薬企業での医薬情報担当者（MR）や研究開発、臨床開発モニター（CRA）、治験コーディネーター（CRC）など多岐にわたります。

薬学部では学部独自の就職支援室と専任スタッフを配し、就職に役立つ豊富な情報を提供しています。また、企業担当、薬局担当、病院担当、公務員担当に分かれ、きめ細かくサポートをしています。

各担当の取り組み

企業担当

企業担当では、多様な職業選択ができるように、職域ごとの企業人による職種ガイダンス、OBOGを招いた座談会、インターンシップガイダンス、国内外の優良企業が参加する学内企業合同研究会を開催するほか、将来的に薬学部生の活躍が期待される領域の新規開拓にも取り組んでいます。

薬局担当

「薬局」は、多くの患者さんとコミュニケーションを取り、一人ひとりの健康にしっかりと向き合う地域の身近な相談役です。たくさんの近畿大学薬学部の卒業生が保険薬局やドラッグストアで活躍し、皆さんの健康を守っています。薬局担当ではこれら「薬局」ごとの特徴・ポリシーを説明するとともに、薬局合同説明会や採用人事、OBOGとの面談の場を提供し、全員が希望の就職先にたどり着けるように全力でサポートしています。

病院担当

立地や規模など就職を希望する病院の特色に合わせた病院就職ガイダンスや、多彩な特色のある病院が参画する病院合同説明会を実施しています。希望者には個人の事情に合わせた個別面談を実施し、手厚く病院就職のサポートをしています。

公務員担当

都道府県の公務員や国家公務員として医療行政や公衆衛生の分野で活躍を希望する学生をサポートするために、東京リーガルマインド（LEC）による薬学部独自の公務員対策講座を実施しています。

医療薬学科

薬剤師国家試験の合格率は  
全国でトップレベルを維持！

※2023年2月18日、19日実施「第108回薬剤師国家試験」より

新卒合格率

94.3% (全国平均84.9%)

取得できる資格・検定

薬剤師/中学校教諭一種（理科）/  
高等学校教諭一種（理科）/医薬品登録販売者/  
口腔ケアアンバサダー

充実のキャリア教育

就業意識の喚起と自己分析や職業観の形成を養うための就職ガイダンスを早期から開催し、薬剤師職の企業採用動向や企業就職に向けた準備、病院への就職に向けた病院就職ガイダンスや個別面談の実施など、薬剤師としてさまざまな業界で活躍できる人材育成を行っています。

創薬科学科

少人数を生かした演習形式とチーム基盤型学習を重視し、社会人基礎力を養う

取得できる資格・検定

中学校教諭一種（理科）/高等学校教諭一種（理科）  
臨床検査技師/医薬品登録販売者/  
放射線取扱主任者（第一種・第二種）/危険物取扱者（甲種）/  
バイオ技術者（上級・中級）/バイオインフォマティクス技術者/  
口腔ケアアンバサダー

充実のキャリア教育

実際の企業や研究機関の実情を講義と演習を通して学ぶ「キャリアデザイン」、研究活動に不可欠な研究理論などをグループディスカッションを通して学ぶ「創薬プレゼン実践演習」、就業体験を通して実際の業務や働く環境、業務内容を理解する「インターンシップ」などキャリア関連科目が充実しています。

キャリアセンター＆薬学部就職支援室による充実の就職支援

近畿大学の学生が利用できるキャリアセンターによる就職支援に加え、薬学部ではOB・OGミーティングや薬局・病院合同説明会といった薬学部生のための独自の就職支援行事を多数実施。最新の就職活動状況や業界を熟知した担当者による強力なバックアップで薬学部生の就職活動を支えます。

キャリアセンター

薬学部就職支援室

キャリアガイダンス 3年生（5年生）対象 就職ガイダンス 企業説明会	4月	医療・創薬1年生対象	新入生ガイダンス
インターンシップセミナー エントリーシート対策セミナー グループディスカッション対策セミナー 面接対策講座 公務員業務説明会 公務員OB・OG座談会	5月	医療5年生対象	就職ガイダンス「自己分析編」 グループディスカッションセミナー
		創薬3年生対象	就職ガイダンス「自己分析編」 マナー、グループディスカッションセミナー
筆記試験対策ガイダンス 企業説明会 公務員対策セミナー	6月	医療4・5年生対象 創薬3年生対象	OB・OG ミーティング
		医療4年生対象	就職ガイダンス「キャリアデザイン編」
		医療1～5年生対象 創薬1～3年生対象	公務員試験対策講座説明会
2年生対象 キャリアガイダンス 企業説明会	9月	医療1～5年生対象 創薬1～3年生対象	公務員試験対策講座説明会
インターンシップ報告会・情報交換会 企業説明会 3年生対象 就職ガイダンス 就職活動決起大会	10月	医療3年生対象	企業就職ガイダンス「社会人基礎力養成講座」
オール近大☆業界研究フェア  公務員ガイダンス  エントリーシート対策セミナー	11月	創薬3年生対象	就職ガイダンス「自己PR作成編」
		医療5年生対象	病院就職ガイダンス 就職ガイダンス「自己PR作成編」
		医療3～5年生対象	病院合同説明会 薬局合同説明会
		医療3～5年生対象 創薬2～3年生対象	企業合同説明会
企業説明会	12月	医療3年生対象	企業就職ガイダンス「企業就職準備編」
		医療1～5年生対象 創薬1～3年生対象	公務員試験対策講座説明会
筆記試験対策セミナー	2月	医療4年生対象	就職ガイダンス「就職サイト登録編」
		医療5年生対象	病院志望者個別面談
		医療1～5年生対象 創薬1～3年生対象	公務員試験対策講座
エントリーシート対策セミナー グループディスカッション対策セミナー 面接対策講座	3月	医療1～5年生対象 創薬1～3年生対象	公務員試験対策講座

ガイダンスに参加した先輩からのメッセージ

武田薬品工業株式会社

大林 優夢 さん

2020年3月 医療薬学科卒業



さまざまな企業を知ることで自分のやりたいことを考える機会に

在学中にガイダンスに参加したのは、さまざまな企業を知ることで自分のやりたいことや大事にしたい価値観を見つけるためです。実際、企業理念や業務内容を事前に把握することができたため、面接時により具体的な質問をすることができました。現在は製薬会社に勤務し、個人や組織力を向上させるための能力開発を支援する部署に所属しています。今後の目標は世間を驚かすような業務で重要な役割を担うことです。

## 業界ごとの就職活動スケジュール

医療薬学科																		
	5年生											6年生						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
大学生	薬局実習・病院実習・卒業研究											国家試験対策・卒業研究						
	就職サイトオープン											3月1日エントリー受付開始						
企業	自己分析・仕事研究 インターンシップ											説明会 書類選考 筆記試験 面接	内々定					
病院	自己分析・仕事研究 病院見学											説明会	書類選考 筆記試験 面接			内々定		
ドラッグストア 調剤薬局	自己分析・仕事研究・薬局見学											説明会 書類選考 筆記試験	書類選考 面接	内々定				
公務員	公務員試験対策											説明会	書類 提出	1次 試験	2次 試験	合格 発表		

創薬科学科																		
	3年生											4年生						
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
大学生	講義・卒業研究											卒業研究						
	就職サイトオープン											3月1日エントリー受付開始						
企業	自己分析・仕事研究 インターンシップ											説明会 書類選考 筆記試験 面接	内々定					
公務員	公務員試験対策											説明会	書類 提出	1次 試験	2次 試験	合格 発表		

### 大学院への進学

近畿大学大学院には、医療薬学科卒業後に進学する薬学研究科(薬学専攻)と創薬科学科卒業後に進学する薬学研究科(薬科学専攻)があります。選考時期は、薬学専攻は6年次の9月と1月、薬科学専攻は4年次の7月(専願)、9月、2月です。

## 就職活動スケジュールに合わせて学内イベントを多数開催

### OB・OGミーティング

企業・病院・薬局・公務員など、各業界で活躍している先輩から和やかな雰囲気で行う日々の仕事についてのお話を聞き仕事内容を理解してもらうためのイベントです。



### 就職ガイダンス

就業意識の形成にはじまり、就職活動で必要になる自己分析の仕方や履歴書の書き方、面接対策など、学年に応じた対策を行っています。



### 合同説明会

採用担当の方を招き、少人数制の説明会を実施しています。企業・病院・薬局など、それぞれ日程を変えることで多くのブースを訪問することができます。説明会に参加した学生たちは、積極的に質問をして理解を深めています。



## 総合大学のスケールを生かした支援により、高い就職率を達成！ 国家公務員総合職合格者も輩出

### 医療薬学科

卒業生の多くは、病院・薬局などの医療機関における薬剤師として活躍しています。一方、薬学分野・生命科学分野の知識を生かして、製薬企業の研究・開発・品質管理・営業部門のほか、医薬品の治験業務部門や公的研究機関などで活躍する人材も輩出し続けています。また充実した薬学部独自の公務員試験対策により、厚生労働省や農林水産省へも入省しています。



### 創薬科学科

薬のスペシャリストとして製薬企業の研究開発者や医薬情報担当者、医薬品開発受託機関(CRO)の治験担当者として新薬創製の最前線で活躍しています。また、創薬科学科の卒業生の多くは、より高度な知識と技術の修得をめざし、大学院へ進学しています。



### 厚生労働省入省！公務員をめざす薬学部生も増えています！

#### 先輩からのメッセージ

#### 厚生労働省

黒崎 亮 さん

2024年3月 医療薬学科卒業

#### 制度改革や制度立案に関わる薬系技官に

薬剤師行政を行い、制度改革や制度立案に関わることのできる厚生労働省をめざし、薬系技官として採用されました。薬学部で実験を通して身につけた論理的思考力は就活で大いに役立ちました。薬系技官の仕事は薬剤師のように実務的なものではありませんが、国全体としての制度設計に関わる重要な仕事だと感じています。制度設計を通して世界有数といわれる日本の医療を守り、さらに良くしていくことが目標です。

## 医療・医薬品業界で大きく広がる活躍のフィールド。 それぞれの夢の実現をめざす先輩たち

### 医療薬学科 OB・OGメッセージ

#### 薬剤師[病院]

鶏内 遥 さん

2022年3月卒業 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院



#### チーム医療の一員として 仕事を任せてもらえる薬剤師に

調剤、抗がん剤や無菌製剤などの調製、病棟での服薬指導等の薬剤業務を行います。チーム医療の一員として、多職種の医療従事者とともに、患者さん一人ひとりに対して最善の薬物治療を提案。「多くの人に豊かな暮らしを届ける薬剤師」をめざしています。実務実習で学んだ薬学的知識や、経験した患者さんとのコミュニケーションは、薬剤師として実際に医療現場での信頼関係の構築に生かせると考えています。また、大学時代に全力で取り組んでいたKINDAI GIRLSでのリーダー経験を生かし、多角的なアプローチから患者さんに寄り添える薬剤師として成長したいです。今後の目標は、日々の調剤業務に責任を持って誠実に取り組み、安心して仕事を任せていただける薬剤師になること。その後病棟業務に携わり、患者さんと向き合い治療に貢献していきたいと考えています。

#### 薬剤師

米原 遼 さん

2024年3月卒業  
株式会社スギ薬局 内定

丁寧かつ責任を持って取り組み  
薬剤師として成長したい



調剤併設型ドラッグストアで、処方せん調剤や在宅医療、健康相談などあらゆる場面で地域社会の方々の健康を支えたいと思っています。薬学部では薬学実務実習を通してコミュニケーション能力を高めることができ、物事を円滑に進めるために周りとの協力する姿勢が身につきました。今後も日々の調剤業務に対して丁寧かつ責任を持って取り組むことで薬剤師として成長したいです。

#### 公務員

三島 早由里 さん

2022年3月卒業  
奈良県職員 薬剤師職

県民の健康を守ることに  
貢献したい



病院や薬局での実務実習のなかで、病気になる前の段階で自分にできることはないかと考えるようになり、業務が多岐にわたるさまざまな面から人々の健康を守ることができる公務員薬剤師を志しました。大学で学んだ知識や能力を生かし、医薬品の許認可や薬局の開設計可、違法薬物乱用防止活動、食中毒の検査やその対応などの仕事を通して、県民の方々の安全や健康を守ることに貢献したいです。

#### 技術研究総合職[製薬企業]

渡辺 雅輝 さん

2022年3月卒業  
シオノギファーマ株式会社

人々を笑顔にするため  
新たな技術開発に取り組みたい



実務実習を通して、未だ有効な治療薬がなく病に苦しむ患者さんを目の当たりにし、その悩みにこたえる仕事に携わりたいと考えるようになりました。技術研究職であるため、約2年半行った医薬品開発における課題解決に向けた製剤研究は業務を担う上で大きな役割を果たすと考えています。人々を笑顔にする製品を提供するため、新たな技術開発に取り組み、新しい価値を創出したいです。

### 医療薬学科の主な活躍先

〔医療関係〕薬剤師(病院・保険調剤薬局)、ドラッグストア

〔企業・メーカー〕医薬品卸業(管理薬剤師)、研究開発職(医薬品・医療機器・化粧品)、臨床開発職(医薬品・医療機器)、品質管理職(医薬品・医療機器・化粧品)、品質保証職(医薬品・医療機器・化粧品)、医薬情報担当者(医薬品・医療機器)、学術部(医薬品・医療機器)、医薬品開発受託機関(CRO)、治験実施支援機関(SMO)

〔公務員〕国家公務員/地方公務員 〔教員〕中学校教諭(理科)、高等学校教諭(理科)

### 創薬科学科 OB・OGメッセージ

#### 医薬情報担当者[製薬企業]

隅田 昂太 さん

2022年3月卒業 扶桑薬品工業株式会社



#### 医薬品が正しく、より安全に 使用されるようサポート

臨床現場と直接関わることができるMR職に強く惹かれ志望。医薬品の使用方法や、作用機序、副作用など医薬情報を医療関係者にお伝えし、医薬品が正しく、より有効に、より安全に使用されることをサポートする仕事です。また医療関係者のみならず、患者さんとお話したり、カルテを見て治療方法を医師と考えたりと、仕事内容は多岐にわたります。薬学部で学んだ医薬品の知識はもちろんですが、大学時代に趣味やアルバイトを通して人と関わった経験を生かすことができると考えています。就職活動は早めに動くことが大事。いろいろな職業を自分の目で見たり、調べたり、先輩に聞いたりして視野を広げてください。今後の目標は、MRの仕事を通して自分にできることや得意なことを見つけ、成長すること。ゆくゆくはさまざまな分野で医療の発展に貢献できる人材になりたいです。

#### 統計解析職[医療品開発支援企業]

高田 万桜 さん

2024年3月卒業  
イービーエス株式会社 内定

研究やグループワークで培った力を  
治験データ解析に役立てたい



新薬開発における治験データの解析を行って安全性や有効性を証明し、より効率的な統計解析法を立案する仕事を行う予定です。薬学部では問題解決のために多角的な視点から物事をみる力を養うことができました。またグループワークで培った思考力や対人関係を築く力をチームで取り組む統計解析職でも役立て、新薬開発に貢献し、薬を使用する人々の不安を少しでも払拭することが目標です。

#### 研究開発職[製薬企業]

南 実沙 さん

2020年3月創薬科学科卒業  
2022年3月博士前期課程修了  
アース製薬株式会社

多くの実験経験を生かし  
商品開発に役立てたい



日用品を追求し続けることで快適な生活に貢献し、人々の笑顔を引き出したいと考え、研究開発職の一員として、働くことを志しました。進んで議論して自ら実験を行ってきた姿勢、大学院生として数多くの実験に携わってきた経験は、より多くの商品開発に役立つと考えています。お客様目線に立った提案をどんどん行っていくことで、多くの人に使っていただけるような商品を開発したいです。

#### 総合職[化粧品OEM・ODM企業]

大津 行延 さん

2024年3月卒業  
株式会社ミリオナ化粧品 内定

視野を広げて  
化粧品業界にチャレンジ



化粧品の開発、製造、品質管理を担当し、お客様の要望に沿った化粧品を受託製造する化粧品OEM・ODM企業に採用されました。私は総合職の中の営業部門を志望しており、お客様と自社をつなげる橋渡しのような仕事をしたいと考えています。製薬企業など業関連だけではなく、化粧品や食品といった、薬学部で培った知識を生かせる業界が多くあるので、視野を広げて就職活動にチャレンジできました。

### 創薬科学科の主な活躍先

〔企業・メーカー〕研究開発職(医薬品・医療機器・化粧品・食品)、臨床開発職(医薬品・医療機器)、品質管理職(医薬品・医療機器・化粧品・食品)、品質保証職(医薬品・医療機器・化粧品・食品)、医薬情報担当者(医薬品・医療機器)、学術部(医薬品・医療機器)、医薬品開発受託機関(CRO)、治験実施支援機関(SMO)

〔公務員〕国家公務員(厚生労働省)、地方公務員

〔医療機関〕臨床検査技師(病院)、ドラッグストア(登録販売者) 〔教員〕中学校教諭(理科)、高等学校教諭(理科)

## 医療薬学科

1学年募集人員 **150人**

医療に携わる責任感と高度な知識を身につけるカリキュラム

### 医薬連携教育プログラム P05・06▶

人体臓器観察

病棟体験

講義交流



### 医療薬学専門科目(講義・演習・実習)



薬剤師として必須の知識について「分子薬理学」「病態薬理学」「薬物動態学」「疾患と薬物治療法」などの科目を通して身につけるとともに、「実践病態と治療」や「薬効薬理処方解析」などの科目により臨床の場で実践できる能力を高めます。また「医薬連携学習」「がん治療学医薬連携講義」などにより、チーム医療で活躍できる力を高めています。

### 薬学共用試験対策

#### 実務実習事前学習 P21▶

キャンパスにある実習施設内で、約3カ月間にわたり「計数計量調剤」「無菌製剤調剤」「患者応対」「薬剤情報提供」のスキルの習得をめざします。臨床薬学部門教員と臨床薬剤師の指導のもと、実践に直結する力を養います。

### 実務実習(病院・薬局) P21・22▶

総合病院と地域薬局においてそれぞれ11週の実務実習を行い、実践力を身につけます。



### 国家試験対策

大学教員による対策講義で徹底的に基礎を固め、外部講師による講義により応用力アップと弱点の克服を図り、すべての卒業生が薬剤師免許を取得できるよう対策を実施しています。

#### アドバンス実習(予定)

22週間の実務実習終了後に、より臨床能力を向上させ、薬物治療の高度化に貢献できる能力と臨床的課題の解決能力を養います。

**1** 年次

**2** 年次

**3** 年次

**4** 年次

共用  
試験

**5** 年次

**6** 年次

国家  
試験

### リメディアル教育(化学・生物)

化学と生物について高校までの履修内容を総復習し、医療薬学と創薬科学を学ぶための基礎学力を身につけます。

### アーリーエクスポージャープログラム P07▶

倫理観と探究心を併せ持つ薬剤師・研究者・技術者に必要な心構えを身につけ、「人間の健康を守る」志を養います。



### 専門英語科目

最新の薬学研究論文から知見を得て、さらに自ら英語で情報を発信する力を養います。



### 薬学基礎科目(講義・演習・実習)

薬学生の心構えを身につけ、基礎科学を中心に講義・演習・実習で学びます。

### 卒業 研究

3年次後期より希望する研究室で卒業研究を行います。薬学専門知識を生かしながら、基礎研究から臨床研究まで幅広い分野での研究が可能です。



### 病院・薬局合同研究会

### インターンシップ・就職活動 P13・14▶



### 企業合同研究会

### 卒業論文発表



### 卒業論文発表

**1** 年次

**2** 年次

**3** 年次

**4** 年次

### 近大ゼミ ※両学科にあります



近大ゼミは、受動的な学習ではなく、自らが能動的な態度で学習する習慣を身につけることを目的として、少人数のゼミナール形式で行います。また、学び舎としての近畿大学の歴史や教育方針を知る機会であるとともに、自らの力でキャリアをデザインできるようになること、教員と学生間あるいは学生同士のコミュニケーションを促し、大学生活が円滑に送れるようになるための第一歩と位置づけています。

### オープンラボ P10▶

オープンラボでは、2年次から興味のある研究室で研究を行いながら、研究の計画・実施・発表のプロセスを経験します。教員が一方向的に知識や情報を学生に伝えるのではなく、少人数教育を行うことで学生自身が自発的に問題解決能力を身につけることを目標としています。早期から薬学研究に対する意欲を高め、医療への応用などに対する理解を深めることが期待されます。



### キャリアデザイン



将来のありたい姿を想像して、自身のキャリアを論理的にデザインしていきます。将来、必ず必要となる履歴書とエントリーシートの作成などの他、グループワークとディスカッションの機会を豊富に取り入れ、チームでの問題解決能力を養います。

### 卒業研究



3年次より希望する研究室で卒業研究を行います。また、創薬科学セミナーとして、学内外の著名な研究者の講演会を聴講する機会も設けています。4年次には研究成果を卒業論文発表会で発表し、発表内容の審査により、優秀者には「卒業研究優秀賞」が授与されます。

## 創薬科学科

1学年募集人員 **40人**

探究心と実践力を身につける研究志向型カリキュラム



田村さんの時間割(1年前期)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1			化学入門	中国語総合1	物理学概論
2	オーラルイングリッシュ1	生涯スポーツ1	基礎生物学	基礎化学	生物学入門
3	基礎ゼミ	基礎有機化学			薬学概論
4	英語演習1	生活環境科学	早期体験学習	情報科学実習	現代社会と倫理
5					情報科学入門

田村 咲耶 さん 医療薬学科[1年] 奈良県・奈良学園登美ヶ丘高校出身

チーム医療で活躍できる、高い倫理観と高度な知識を持つ薬剤師を養成します

医療薬学科の学習・教育目標

薬に関する幅広く高度な専門知識と優れた臨床能力を持つ指導的薬剤師と、薬剤師の資質を生かして薬学研究の発展に貢献するリサーチマインドを有する人材の養成をめざしています。さらに医学部との「医薬連携」体制の推進により、充実した臨床教育・実務実習体制を構築し、高度化・多様化する医療に対応できる人材を養成します。

## カリキュラム

総合的な薬学教育で、幅広く活躍できる薬剤師を養成します

薬剤師として幅広く活躍したい人のための学科です。薬剤師に必要な幅広い知識を学ぶとともに、人間教育にも力を入れ、高い倫理観を持つ薬学のエキスパートを養成します。近畿大学病院を中心とする実務実習を通して、臨床の場で必要とされる力を身につけます。



共通教養科目		人間性・社会性科目群／地域性・国際性科目群／課題設定・問題解決科目群／スポーツ・表現活動科目群
学部基礎科目		基礎化学／基礎生物学／化学入門／生物学入門
外国語科目		英語(英語演習／オーラルイングリッシュ／TOEIC／TOEFL／ライティング)／初修外国語(ドイツ語／フランス語／中国語)
I 群	化学系科目	基礎有機化学／有機化学1／分析化学1／薬用資源学／基礎物理化学／物理化学／有機化学2／分析化学2／生物有機化学／分析化学3
	生物学系科目	細胞生物学／基礎生化学／人体生理学1／分子薬理学／人体生理学2／生化学／微生物学／免疫学／分子生物学
II 群	必修科目	薬学概論／生命倫理／神経病態薬理学／疾患と薬物治療法1／基礎医療薬学／医薬品情報学／薬物動態学1／医薬連携学習／調剤学／ファーマシューティカルケア／医療・薬事関係法規／医療薬学総論／試験／実践病態と治療
	選択必修科目	放射化学／製剤学1／病態薬理学1／病態薬理学2／薬学統計学／製剤学2／医薬品化学／環境毒性学／漢方薬学／化学療法学／病態検査学／臨床薬物動態学／薬物動態学2／疾患と薬物治療法2／公衆衛生学1／疾患と薬物治療法3／薬と経済／公衆衛生学2／社会薬学／薬効薬理処方解析／がん治療学医薬有連携講義
専門英語科目		生物学英語／化学英語／薬学英語／臨床薬学英語
アドバンスト科目		応用物理学／天然物薬化学／創薬化学／ゲノム創薬と再生医療／物理学実習／香粧品学
実習・演習		情報科学実習／基礎薬科学実習／早期体験学習／医薬品物性・製剤学実習／免疫・分子生物学実習／有機化学・生薬学実習／衛生化学・放射化学実習／薬効薬物動態解析実習／物理化学生物学演習1／総合薬学研究1／物理化学生物学演習2／総合薬学研究2／フィジカルアセスメント／医療情報演習／実務実習事前学習／総合演習1／臨床薬学実務実習／総合薬学研究3／総合薬学演習／総合演習2

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更する場合があります。

## カリキュラムの特色

POINT 1	POINT 2	POINT 3
充実した臨床教育	医療人としての生命倫理教育	最新の医療薬学分野関連科目
医学部および病院を擁する総合大学のメリットを最大限に生かした高度な臨床教育を展開。実務実習プログラム・医薬連携学習・最先端の臨床講義なども充実。	医学部における人体臓器観察・病棟体験などのアーリーエクスポージャーにはじまり、解剖組織学・生命倫理など、医療人としての倫理観を涵養し、確立するための教育を実施。	臨床対応力に直結する重要な科目群に加えて、遺伝子治療や再生医療など高度先端医療に対応できる薬剤師の養成を視野に入れ、ゲノム医療などの科目を導入。
POINT 4	POINT 5	POINT 6
データサイエンス教育の充実	コミュニケーション・プレゼンテーション能力の育成	現職薬剤師が基本スキルや現場での心構えを指導
文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」に認定。データ駆動型社会において活躍するための教育と設備も充実。	1年次から調査・討議・ポスター発表などを通して、薬剤師や薬学研究者にとって重要なコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力・ディスカッション能力を育成。	臨場感を高め、より臨床現場に直結した実習とするため、総合病院や地域薬局に勤務する現職薬剤師による熱血指導により、知識やスキルだけでなく、医療人としての心構えと倫理観も養います。



## プロと同じ現場に立ち、 薬剤師としての仕事や心構えを学ぶ

実務実習では薬剤師の実際の仕事を幅広く体験し、現場で求められる知識や技能・態度を養います。  
実践的な学びを通して、培った能力をさらに高めます。

### 実務実習事前学習

#### 最新の施設・設備で実践的な臨床スキルを習得

充実した病院・薬局実務学習が行えるよう、臨床薬学部門教員が中心となって臨床現場に直結した実習を3カ月間実施します。その後、薬局で11週間、病院で11週間実務実習を行います。



#### 事前学習

臨床薬学研修センターは、「計数調剤室」「散剤エリア」「水剤・外用剤エリア」「無菌・製剤エリア」「模擬薬局」「模擬病棟」を揃えた実習施設です。総合病院と同じ環境で、薬学共用試験（OSCE）や長期実務実習に向けた事前学習を行います。

薬局カウンター実習

病棟ベッドサイド実習

調剤実習（内服・外用）

注射剤無菌調製実習



### 臨床薬学実務実習（薬局）

#### 地域医療に貢献できる知識とスキルを実践的に養成

医薬分業における、薬局と地域の医療・福祉・衛生との関わりを学ぶのが薬局実務実習です。また、保険調剤・服薬指導だけでなく、大衆薬・健康食品を活用したセルフメディケーションを推進し、「コミュニティファーマシー」としての地域薬局の役割を理解し、地域住民の健康増進に貢献することの重要性を学びます。

調剤業務

服薬指導

在宅医療

学校薬剤師業務

セルフメディケーション



### 臨床薬学実務実習（病院）

#### 医療現場で実践的に学ぶ

薬剤師の活躍フィールドである病院の薬剤部。薬剤師がどのように仕事と向き合っているかを、自らの体験を通して学ぶのが病院実務実習です。  
医学部と病院を持つ総合大学ならではのネットワークを生かし、11週間にわたる実習を実施。調剤・製剤・薬品管理などのさまざまな仕事を体験します。



調剤・監査

薬品管理

薬剤セミナー

製剤

医薬品情報（DI）管理

#### 病院実習受入先

- 近畿大学病院
- 近畿大学奈良病院
- 八尾徳洲会総合病院
- 堺市立総合医療センター
- 阪南市民病院
- 大阪赤十字病院
- 大阪急性期・総合医療センター
- 吹田市民病院
- 大阪警察病院
- 大阪国際がんセンター
- 奈良県立医科大学附属病院
- 奈良県総合医療センター
- 日本赤十字社和歌山医療センター
- 京都市立病院
- など

#### 病院実務実習体験者インタビュー

実習先 | 近畿大学病院

迫 桃子 さん

医療薬学科[5年] 福岡県・明治学園高校出身



患者さんに薬の説明や副作用の確認などを行ったり、毒薬麻薬の管理方法、医薬品管理など病院薬剤師が行う一連の業務を体験。さらに、病院でしか経験することができない多職種合同カンファレンスへの参加や緩和ケアチームや院内感染対策チームなどの医療チームがどのような役割を担っているのか学びました。事前に電子カルテから多くの情報収集を行うこと、それを他の医療スタッフと共有することの重要性を感じました。

#### 薬局実務実習体験者インタビュー

実習先 | ブラザ薬局

和泉 涼太 さん

医療薬学科[5年] 鹿児島県立鶴丸高校出身



調剤や服薬指導などの実践的な業務のほか、在宅医療にも同行させてもらい、患者さん宅や介護施設を訪問して薬のセットを行ったり、副作用が出ていないか確認するため患者さんと普段の生活について話をしたりし、服薬指導中のコミュニケーションの取り方について学びました。また誰が見ても分かりやすい薬歴の記入方法も教わりました。業務の忙しさや責任の重さを感じる一方で、薬剤師は非常にやりがいのある仕事だと改めて感じました。



八木さんの時間割(1年前期)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	オーラルイングリッシュ1		化学入門	中国語総合1	物理学概論
2		生涯スポーツ1	基礎生物学	基礎化学	生物学入門
3	基礎ゼミ	基礎有機化学			薬学概論
4	英語演習1	生活環境科学	オープンラボ1	情報科学実習	現代社会と倫理
5					情報科学入門

八木 琴美 さん

創薬科学科[1年]  
兵庫県立姫路東高校出身

医薬品開発や生命薬学研究に必要な最先端の知識と技術を習得し、世界で活躍できる人材を育てます

## 創薬科学科の学習・教育目標

合成化学・薬理学・漢方薬学・コンピュータドラッグデザイン・分子生物学などの最先端の薬学分野の知識とテクノロジーに精通し、医薬品の創製・設計・開発などの分野で薬学研究者・技術者として国際的に活躍できる人材の養成をめざしています。また、「アンチエイジングセンター」や「薬学総合研究所」などの関連研究部門とともに、最先端の薬学教育・研究体制のさらなる充実と活性化をめざしています。

## カリキュラム

### 医薬品の研究から開発に携わる知識を幅広く学び身につけるカリキュラム

最先端の薬学分野の知識とテクノロジーに精通し、医薬品の探索・設計研究、開発などの分野で薬学研究者・技術者として国際的に活躍できる人材を養成します。

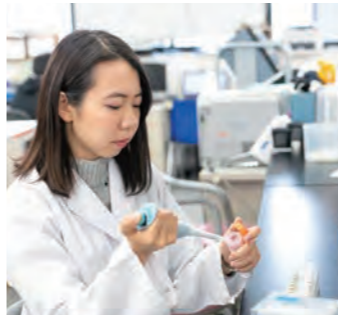


共通教養科目			人間性・社会性科目群／地域性・国際性科目群／課題設定・問題解決科目群／スポーツ・表現活動科目群
学部基礎科目			基礎化学／基礎生物学／化学入門／生物学入門
外国語科目			英語（英語演習／オーラルイングリッシュ／TOEIC／TOEFL／ライティング）／初修外国語（ドイツ語／フランス語／中国語）
必修科目			薬学概論／基礎有機化学／有機化学Ⅰ／薬用資源学／基礎生化学／人体生理学Ⅰ／分析化学Ⅰ／化学熱力学／化学演習／生物学演習／解剖組織学／人体生理学Ⅱ／分子薬理学／有機化学Ⅱ／分析化学Ⅱ／微生物学／バイオ・ゲノム薬科学／神経病態薬理学／免疫学／放射化学／病態薬理学Ⅰ／環境毒性学／薬物動態学
選択必修科目	選択必修科目Ⅰ	A群	物理化学／生化学／有機反応化学／分析化学Ⅲ／製剤学／薬学統計学
		B群	医療安全管理学Ⅰ／栄養学／一般検査学／血液検査学／医療安全管理学Ⅱ／微生物検査学／公衆衛生学
	選択必修科目Ⅱ	A群	データサイエンス演習／プレゼンテーション英語演習／産学連携講座
		B群	染色体検査学／検査機器総論／輸血・移植検査学実習／生化学検査学実習／病理検査学実習／免疫検査学実習
アドバンスト科目Ⅰ			天然物薬化学／医薬品化学／創薬化学／病態薬理学Ⅱ／ゲノム創薬と再生医療／病理学
アドバンスト科目Ⅱ			香粧品学／漢方薬学／生物有機化学／製剤工学／食品薬学／化学療法学
実践科目			オープンラボ／キャリアデザイン／医薬品開発論／インターンシップ／臨地実習事前学習
専門英語科目			薬学専門英語／実践科学英語演習
実習科目			情報科学実習／基礎薬科学実習／分析化学・製剤学実習／免疫・分子生物学実習／有機化学・生薬学実習／衛生化学・放射化学実習／薬効薬物動態解析実習／卒業研究
自由選択科目			臨床検査総合管理学Ⅰ・Ⅱ／一般検査学実習／疾患の検査診断学／微生物検査学実習／物理学実習／血液検査学実習／医療安全管理学実習／輸血・移植検査学／生化学検査学／病理検査学／疾患の検査と治療法Ⅰ・Ⅱ／病態検査学／生理検査学／生理検査学実習／臨地実習Ⅰ・Ⅱ

※カリキュラムは2024年度のもので、2025年度は変更する場合があります。

## カリキュラムの特色

POINT 1	POINT 2	POINT 3
徹底した基礎教育と高度な創薬専門科目	最先端の創薬関連講義	グローバルに活躍できる実践英語を強化
学部基礎科目と必修科目で十分な実力を身につけ、選択必修科目と選択科目で得意領域を伸ばします。また、実習を通して実践力を身につけます。	基礎から先端まで、幅広い創薬研究に対応できる知識と技術に直結する講義を充実させるとともに、ゲノム創薬や再生医療など最先端の講義・実習も導入。	医薬品開発や製薬業界のグローバル化・国際化に対応できる「会話を強化」するカリキュラムを充実させることで、国際的に活躍できる人材を養成。
POINT 4	POINT 5	POINT 6
食品・香粧品関連科目も充実	演習・グループワーク形式の科目の充実	低学年から最先端の薬学研究に触れる
創薬研究開発だけでなく、健康食品やサプリメント、化粧品や香料の研究開発分野で活躍するために、食品・香粧品関連科目も充実。	少人数制の利点を生かしたTeam-based Learning (TBL) 方式による演習、グループワークによる問題提起力・解決策提案力・プレゼンテーション能力を総合的に養います。	各研究室で実際に用いられる研究手法、研究機器・装置を利用することで、低学年から最先端の薬学研究に触れ、リサーチマインドを高めていきます。



Close-up

さまざまな分野で活躍できる人材に。大きな夢を持ち薬学部の門を叩いて



医薬品化学研究室 前川智弘教授



医薬品化学研究室 前川智弘教授にお話を伺いました

**Q1** 化学に興味を持ったのはなぜですか？

**A** 医薬品化学を研究しています。小学生の時に、世の中の物質はすべて原子からできていると教えてもらったことがすごく不思議で、本当にそうなの？と思ったのが化学に興味を持ったきっかけです。

**Q2** 研究成果によりめざす未来はどんなものですか？

**A** 今、化学は縁の下の力持ち的な存在で、表舞台で脚光を浴びることは少ないですが、たとえば薬の分野では、皆さんが日頃使っている薬を製造するために、なくてはならない分野です。私たちの研究成果によって、少しでも多くの人に安価で効果の高い薬が行き渡るよう、頑張っていきたいと考えています。

**Q3** これから薬学部をめざすみなさんにメッセージをお願いします

**A** 薬学部は、他学部比べて幅広い分野の学問を勉強しなくてはならないので大変です。しかし、薬学部を卒業するときにはその幅広い知識を生かして、薬の分野だけでなくさまざまな分野で活躍できる人材になります。皆さんも大きな夢を持って薬学部に入ってきてください。

TOPICS 「天然機能性素材」や「加齢医学」の研究成果を社会へ発信

附属農場×薬学、コラボで機能性素材を探索！

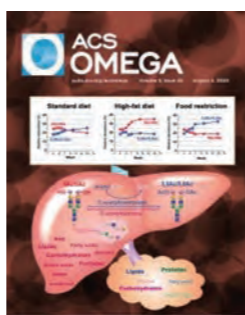
薬用資源学研究室では、未利用農産資源から、医薬品、健康食品などに有用な機能性素材の探索を行っており、附属農場（和歌山県湯浅町）で生産している「近大マンゴー」の剪定で大量に廃棄される葉に、肥満予防効果、



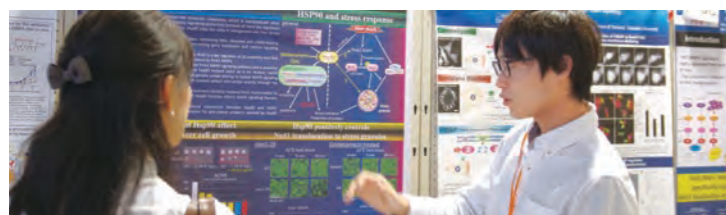
皮膚老化予防効果を見出し、健康食品や化粧品分野での展開を検討しています。

研究成果が学術誌の表紙に選出！

薬品分析学研究室では、糖鎖と加齢の関係に迫る研究を進めた結果、加齢と食環境によって体内の「糖鎖」が変化することを証明。本成果は、糖鎖が加齢と代謝バランスの変化を反映することを明らかにしたものであり、アンチエイジング研究への展開が期待されます。また、本研究成果は、世界最大規模の科学系学術団体であるアメリカ化学会が発行する学術誌“ACS OMEGA”の表紙に選出されました。



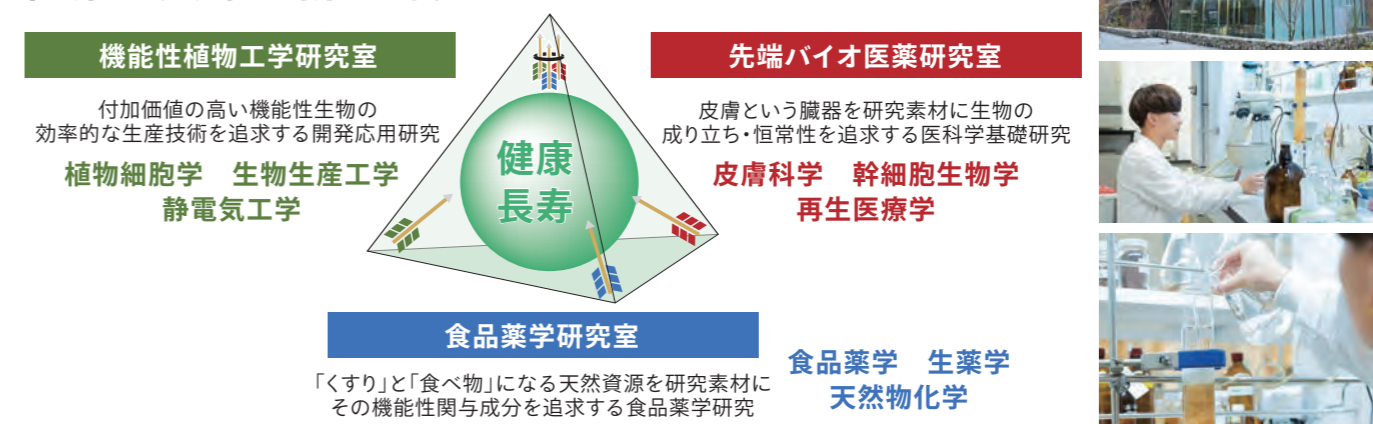
TOPICS 学生時代から学会発表を通して、研究成果を発信！ 学会からの表彰・受賞も多数！



薬学部創薬科学科では、在学期間の半分以上が卒業研究期間であり、大きな研究成果を上げることが可能です。これらの研究成果は、各々の研究分野の学会で発表し、優れた発表は学会から表彰されています。日本薬剤学会、日本薬理学会近畿部会、日本薬学会近畿支部大会などで、創薬科学科の学部生や大学院に進学した博士前期課程の院生が、優秀発表者やポスター賞を多数受賞しています。

# 薬学総合研究所

## 【先端の“健康長寿学”を世界に先駆け創始し、実学へ成熟】 健康と長寿を耕し、創造する



医薬品からトクホ、サプリメントなどの開発まで最先端の薬学研究と教育に取り組む

VOICE 所長 杉浦 麗子 教授



人々の健康に役立つアンチエイジング素材を科学的に評価。トクホやサプリメントの開発までの実践研究に取り組む

日本においては超高齢化が世界に先駆けて進行しています。薬学を総合的にとらえた独創性あふれる最先端の研究で、優れた医薬品・医療シーズの探索や新しい特定保健用食品（トクホ）、サプリメントなどの開発に取り組んでいます。とりわけ、超高齢社会で求められている「抗加齢医学」の基盤および実践研究について、国内外の研究機関や企業・自治体などとの共同研究プロジェクトとして進めています。

## アンチエイジングセンター

### 超高齢化社会に求められる「抗加齢医学」を実践

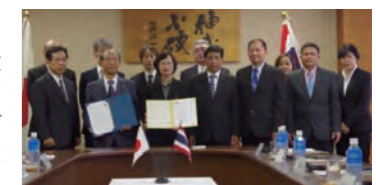
近畿大学アンチエイジングセンターは、専門分野が異なる複数の研究者が分野横断的に連携し、Check（加齢マーカーを指標とする診断）、Care（健康指導・栄養指導）、Cure（長期スパンでの支援）を実装し、予防医療としてのアンチエイジング効果を科学的エビデンスに基づいて実証することをめざしています。また、市民公開講座、スポーツ教室のほか、講演会や研究会を通して市民の健康増進に貢献しています。2023年には農学部の学生が考案したオリジナルメニューと文芸学部の学生がデザインしたパッケージを用いて、「ツナとひじきの炊き込みご飯弁当」、東大阪の郷土食である「生節の押し寿司弁当」、「さつまいもご飯弁当」など3種類の弁当をアンチエイジングセンターが監修して提供しました。



## 海外との共同研究プロジェクト

### 活発な国際交流で広がるグローバルな共同研究プロジェクトが進行中！

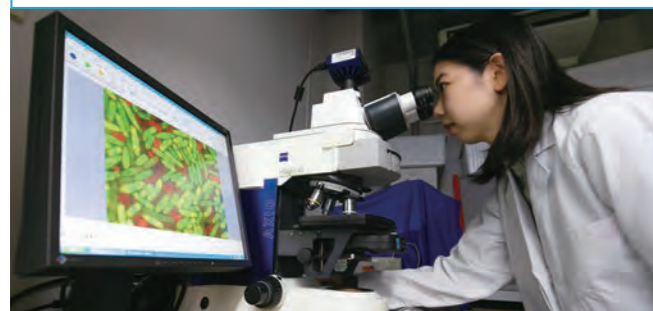
薬学総合研究所では、学術交流協定を締結している瀋陽薬科大学(中国)の大学院教育プログラムの一環として教員や博士課程学生の受け入れや、国際フォーラムでの講演などを通じた国際交流をすすめています。また、ラジャマングラ工科大学(タイ)とのメタボリックシンドロームの予防や改善効果を有する医療シーズの探索や、新疆ウイグル自治区中薬民俗薬研究所(中国)との共同研究プロジェクトとして、砂漠化が著しいタクラマカン砂漠に「近畿大学砂漠緑化基地」を設け、機能性食品の開発研究による地域振興にも貢献しています。



## 基礎から臨床まで多彩な薬学研究に取り組む研究室

### Laboratory 01

#### 分子医療・ゲノム創薬学研究室 (39号館10階)



**ゲノムテクノロジーを駆使して次世代がん治療法を開発し、臨床・医療へと応用**

私たちの研究室はゲノム創薬と生命薬学を駆使した画期的な抗がん剤探索手法を開発し、革新的ながん治療法を世界に発信しています。さらに、製薬企業や大学病院・米国・カナダ・医薬基盤研究所など、国内外のがん研究機関との共同研究により、近畿大学発の研究成果を臨床応用するトランスレーショナル・リサーチ（橋渡し研究）も進めています。



杉浦 麗子 教授

#### 担当科目

ゲノム創薬と再生医療  
分子ゲノム薬科学  
バイオ・ゲノム薬科学



高崎 輝恒 講師

#### 担当科目

ゲノム創薬と再生医療  
分子ゲノム薬科学  
バイオ・ゲノム薬科学



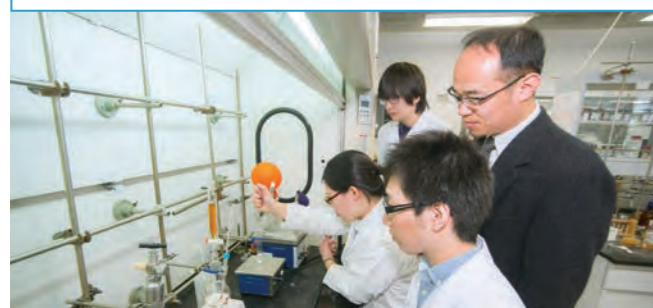
佐藤 亮介 講師

#### 担当科目

生物学演習  
免疫・分子生物学実習  
グローバル創薬科学

### Laboratory 03

#### 医薬品化学研究室 (38号館10階)



**新規の有機化学合成法を開発し、有効かつ安全な医薬品の開発に挑戦**

「クスリ=有機化合物」という事実は意外に認識されていないかもしれませんが、医薬品の多くは有機化合物です。ベンゼン環の一部を窒素や酸素に置き換えた構造は複素環と呼ばれ、多くの医薬品に含まれる重要な構造です。この複素環の新たな合成法の開発を、「安全かつ環境にやさしく」をテーマに進めています。



前川 智弘 助教

#### 担当科目

医薬品化学  
基礎有機化学  
有機化学・生薬学実習



松岡 純平 助教

#### 担当科目

有機反応化学  
基礎薬科学実習  
グローバル創薬科学

### Laboratory 02

#### 薬用資源学研究室 (39号館9階)



**天然資源を現代科学で解明し、人々の役に立ちたい**

自然界にある薬用資源と最新の分析技術を融合させ、人々の健康や美容に貢献する研究を行っています。これまでに、認知症・痛風・育毛・美白・口臭に効果のある天然植物素材を発見し、それらの有効成分を明らかにしてきました。また、漢方などの伝統医学を化学的な視点から解明する研究も進めています。



遠藤 雄一 教授

#### 担当科目

漢方薬学  
医薬品開発論  
キャリアデザイン



村田 和也 准教授

#### 担当科目

天然物薬化学  
基礎薬科学実習  
有機化学・生薬学実習



高浦 佳代子 講師

#### 担当科目

薬用資源学  
基礎薬科学実習  
有機化学・生薬学実習

### Laboratory 04

#### 薬品分析学研究室 (38号館9階)



**「化学・物理・生物」の複合的視点から、生命・化学現象を数値で表す方法を開発**

科学はさまざまな現象を数値に表すことで進歩を遂げてきました。物質の量を質量やモルで表すことはもちろん、皆さんの健康状態も数値で表されます。数値で表す方法を開発する、それが分析化学です。また、「分析法は多くの人に利用されなければならない」を研究のポリシーとし、分子生物学などの分野にも影響を与える研究をめざしています。



木下 充弘 教授

#### 担当科目

分析化学1・2  
キャリアデザイン  
医薬品物性・製剤学実習



山本 佐知雄 准教授

#### 担当科目

化学演習  
分析化学1  
医薬品物性・製剤学実習

### Laboratory 05

#### 創薬分子設計学研究室 (38号館9階)



**コンピュータシミュレーションにより、医薬品候補化合物をデザイン**

私たちの研究室では、お薬の標的タンパク質の立体構造に基づき、さまざまなコンピュータシミュレーションを通してシード化合物（お薬の種）を見出し、その化合物の活性を向上させるデザイン研究を行っています。そして、デザインした化合物を実際に合成・活性評価し、最終的に医薬品候補化合物を創出することを目標としています。



仲西 功 教授

#### 担当科目

物理化学  
創薬化学  
データサイエンス演習



西脇 敬二 准教授

#### 担当科目

化学熱力学  
基礎化学  
化学演習



中村 真也 講師

#### 担当科目

基礎物理化学  
創薬科学  
医薬品物性・製剤学実習

### Laboratory 06

#### 生化学研究室 (39号館11階)



**細胞個性を生み出す翻訳制御の「妙」**

神経細胞の分化や機能発現を、翻訳調節ネットワークという視点から解明することを目的として、遺伝子発現の最終段階であるタンパク質合成の素過程を、分子生物学・生化学・細胞生物学の手法を駆使して解明することを目的とした研究を行っています。



藤原 俊伸 教授

#### 担当科目

基礎生化学  
生化学  
免疫・分子生物学実習



深尾 亜喜良 講師

#### 担当科目

基礎生物学  
基礎薬科学実習  
免疫・分子生物学実習



友廣 拓生 助教

#### 担当科目

生物学英語  
基礎薬科学実習  
免疫・分子生物学実習

### Laboratory 07

#### 化学療法学研究室 (39号館11階)



**がん、アレルギーや感染症の新しい治療法の開発をめざします**

がん、アレルギー、感染症などの病態発症機構を分子レベルで解明することにより、創薬の標的となる新しい分子の同定および、それらを標的とした分子標的治療薬の開発をめざしています。また、新規経皮伝達デバイスを用いたがんや感染症に対するワクチンシステムについても開発を進めています。



中山 隆志 教授

#### 担当科目

微生物学  
免疫学  
衛生化学・放射化学実習



松尾 一彦 准教授

#### 担当科目

化学療法学  
専門科学英語演習  
衛生化学・放射化学実習



原 雄大 講師

#### 担当科目

基礎薬科学実習  
専門科学英語演習  
衛生化学・放射化学実習

### Laboratory 08

#### 薬物治療学研究室 (39号館11階)



**神経・精神疾患の病態を理解し、治療法を開発する**

てんかんやうつ病をはじめとする神経・精神疾患の理解および新規治療法の開発を目的としています。神経・精神疾患を脳の働き方の異常と捉え、神経生理学、神経解剖学、神経薬理学、分子生物学、医工学、情報学的手法を駆使することで、研究開発を推進しています。成果の応用のため、新しい非侵襲的脳刺激法の開発や臨床研究も実施しています。



竹内 雄一 教授

#### 担当科目

疾患と薬物治療法1・2・3  
病理学  
薬効薬物動態解析実習



武田 朋也 講師

#### 担当科目

臨床薬学英語  
早期体験学習  
薬効薬物動態解析実習

※研究室は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

※Laboratory15～18は医療薬学科の学生のみ所属できます。

### Laboratory 09

#### 製剤学研究室 (39号館10階)



より安全で良く効く「薬」がほしい。  
この要望に沿うべく「ナノ医薬品」開発に着手しています

私たちはより良い医療の提供に貢献すべく、「ナノ化テクノロジー」を基盤とした製剤設計」に挑戦し続けています。また本研究を通し、有効成分の探索から医薬品製剤の製造・有効性評価という一貫したプロセスを修得することで、多角的な視点から物事を考えることのできる、これからの医療人(薬剤師)の育成をめざしています。



長井 紀章 教授

##### 担当科目

製剤学1・2  
医薬品物性・製剤学実習  
分析化学・製剤学実習



大竹 裕子 講師

##### 担当科目

製剤工学  
医薬品物性・製剤学実習  
分析化学・製剤学実習

### Laboratory 10

#### 薬物動態学研究室 (39号館9階)



次世代の革新的バイオ医薬品の開発・実用化をめざし、  
体内での薬の動きと治療効果、安全性との相関について解析しています

近年、タンパク質や核酸、ウイルスを基盤とした新たなバイオ医薬品が次々と開発されています。そのような医薬品が副作用を示すことなく優れた治療効果を発揮するためには、体内での医薬品の動きを解析し適切に制御する必要があります。私たちは、新たなバイオ医薬品を開発し、その体内動態の解析と、治療効果や安全性との相関について研究しています。



櫻井 文教 教授

##### 担当科目

薬物動態学1・2  
専門科学英語演習  
薬効薬物動態解析実習



川瀬 篤史 准教授

##### 担当科目

臨床薬物動態学  
専門科学英語演習  
薬効薬物動態解析実習



島田 紘明 講師

##### 担当科目

薬物動態学  
薬学専門英語  
薬効薬物動態解析実習

### Laboratory 13

#### 病態分子解析学研究室 (38号館10階)



迅速・明確化された確かな解析により、  
得られた結果を社会に還元します!!

生体成分の精密分析や生体成分同士の相互作用を解析することで、体の異常を知らせるマーカーや、その異常を治療する薬物のヒントを探しています。また、多様な生体成分の情報を正確に知るために、それぞれのターゲットに対して最適な解析方法を開発することで、分析化学を用いた病態の解析など医療への貢献をめざします。



多賀 淳 教授

##### 担当科目

基礎化学  
日本薬局方  
医薬品開発産学連携講座



三田村 邦子 准教授

##### 担当科目

病態検査学  
基礎薬科学実習  
生化学検査学



山本 哲志 准教授

##### 担当科目

解剖組織学  
血液検査学  
基礎薬科学実習

### Laboratory 14

#### 公衆衛生学研究室 (38号館9階)



ヒトを取り巻く環境に着目し、  
疾病予防・健康増進をめざします

水環境中における有害化学物質の細胞毒性や除去機構を解明し、地域に最適な水浄化システムを構築しています。さらに、廃棄物の減量化と有効利用、食用油の変質抑制機構の解明、生活習慣病予防のための大規模調査と毛髪中金属量を用いた主因子分析、健康増進に寄与する栄養素など、衛生薬学領域の幅広い研究を行っています。



川崎 直人 教授

##### 担当科目

公衆衛生学1  
保健衛生学  
栄養学



緒方 文彦 准教授

##### 担当科目

環境毒性学  
衛生化学・放射化学実習  
生活環境科学



植松 勇伍 助教

##### 担当科目

薬学英語  
衛生化学・放射化学実習  
生活環境科学

### Laboratory 11

#### 病態薬理学研究室 (39号館9階)



難治性疼痛治療薬の開発と、麻薬、大麻、覚醒剤の有害作用の  
分子メカニズムの解明や医療応用に取り組んでいます

知覚神経や脳・脊髄に存在するイオンチャンネル、受容体、生理活性物質などの役割を解明し、難治性疼痛や各種神経疾患に対する新しい治療戦略を構築することを目指し研究を行っているほか、麻薬、大麻、覚醒剤の急性および慢性毒性の分子メカニズムの解明と痛みやがんの治療に向けた医療応用にも取り組んでいます。



川畑 篤史 教授

##### 担当科目

分子薬理学  
病態薬理学1・2  
薬効薬物動態解析実習



関口 富美子 准教授

##### 担当科目

神経病態薬理学  
専門科学英語演習  
薬効薬物動態解析実習



坪田 真帆 講師

##### 担当科目

病態薬理学2  
専門科学英語演習  
薬効薬物動態解析実習

### Laboratory 12

#### 有機薬化学研究室 (38号館10階)



薬と生物の関わりを化学の目で眺め、  
新たな医薬品候補化合物の創製に挑戦しよう!

興味深い生物活性(抗糖尿病、抗がん、抗炎症、美白作用など)を示す天然有機化合物の合成および計算化学を用いて生体成分との相互作用のより強い(活性の高い)誘導体のデザイン・合成を行っています。このような研究を通して創薬研究者ならびに薬剤師の基本のひとつである有機化学に強い薬剤師の育成をめざしています。



田邊 元三 教授

##### 担当科目

有機化学1・2  
生物有機化学  
有機化学・生薬学実習



石川 文洋 准教授

##### 担当科目

有機化学1・2  
専門科学英語演習  
有機化学・生薬学実習



高島 克輝 助教

##### 担当科目

基礎薬科学実習  
有機化学・生薬学実習  
早期体験学習

### Laboratory 15

#### 医療薬剤学分野 (39号館6階)



薬の最適な使用法を追及し、臨床への応用をめざします

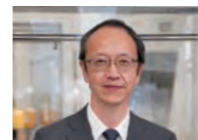
有効性・安全性の根拠が十分に証明されていない医療行為が、根拠ある医療として臨床に応用できるように、その分析ツールの研究や、新たな確証を探究しています。医療行為として必要不可欠である薬物療法やリスクの高い救命救急処置についての情報を追及し、正しくとらえられる目を養います。



小竹 武 教授

##### 担当科目

臨床薬物動態学  
薬効薬理処方解析  
実務実習事前学習



石渡 俊二 准教授

##### 担当科目

地域医療  
実践病態と治療  
実務実習事前学習



井上 知美 講師

##### 担当科目

フィジカルアセスメント  
医療薬学総論  
実務実習事前学習

### Laboratory 16

#### 医薬品情報学分野 (39号館6階)



医療情報を科学する研究室

実際の医療で得られたデータは、臨床試験という架空の世界から得られたデータと区別する意味で、リアルワールドデータと呼ばれるようになってきました。このリアルワールドにおける医療ビッグデータをデータマイニングの手法を用い解析し、医薬品の未知の副作用や新たな効果を見出そうとする研究を行っています。



細見 光一 教授

##### 担当科目

医薬品情報学  
早期体験学習  
実務実習事前学習



横山 聡 准教授

##### 担当科目

調剤学  
早期体験学習  
実務実習事前学習



宇野 貴哉 助教

##### 担当科目

基礎医療薬学  
フィジカルアセスメント  
実務実習事前学習

※研究室は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

※Laboratory15～18は医療薬学科の学生のみ所属できます。

## Laboratory 17

## 社会薬学分野 (31号館1階)

臨床現場から得られた問題点を解決するための  
薬学的研究を行います

臨床現場から得られた薬物治療の問題点を解決するために、薬の効果を最大限に発揮することができるプロドラッグの開発を行っています。さらに、今後一層重要となる在宅医療において必要とされる薬剤師像を追及するとともに、災害時医療やジェネリック医薬品の研究なども行っています。



大鳥 徹 教授

## 担当科目

薬と経済  
生命倫理  
実務実習事前学習



高橋 克之 講師

## 担当科目

フィジカルアセスメント  
生命倫理  
実務実習事前学習

## 教養・基礎教育部門 (39号館4階)

英語プレゼンテーションスキル、  
国際教養力、論理的思考能力の育成

TOEFLを英語教育の軸としたAcademic Englishの習得の研究と実践、e-learningとITツールの活用、英語本多読教育の研究と推進、およびActive Learningの実践的方法を研究しています。



武富 利亜 教授

## 担当科目

国際化と異文化理解  
英語演習1・3・4  
実践科学英語演習

ウィリアム チャールズ フィゴニ  
William Charles Figoni 准教授

## 担当科目

オーラルイングリッシュ1・2・3・4  
グローバル創薬科学  
国際化と異文化理解



田中 博晃 准教授

## 担当科目

国際化と異文化理解  
英語演習1・2  
グローバル創薬科学

## Laboratory 19

## 食品薬学研究室 (6号館4階)



## 世界各地の天然素材から医薬の「種」を探し出す！

私たちの研究室では、生活習慣病などの難治性疾患の予防・改善に寄与する物質を世界各地の天然資源から探索しています。天然由来成分の中には、新規で珍しい構造のものや興味深い生物活性を持っている化合物がたくさんあります。これらの中から、新しい医薬の「種=シーズ」の発見をめざしています。



森川 敏生 教授

## 担当科目

分析化学3  
食品薬学  
有機化学・生薬学実習



萬瀬 貴昭 講師

## 担当科目

化学英語  
基礎薬科学実習  
有機化学・生薬学実習

## Laboratory 20

## 機能性植物工学研究室 (6号館4階)

枯渇しつつある薬用資源の  
安定供給に挑戦し続けています

私たちは、生薬原料となる薬用植物や希少植物・微生物などの新たな増殖法を開発し、資源を安定に大量供給できる研究を行っています。また、有用植物や微生物などが作り出す有効成分の代謝工学を利用した創製の試みや、ショウジョウバエ、線虫、ヒト培養細胞を駆使したアンチエイジング効果を解析しています。



角谷 晃司 教授

## 担当科目

創薬プレゼン実践演習  
創薬プレゼン実践演習上級  
総合薬学研究1・2・3



中村 恭子 講師

## 担当科目

早期体験学習  
創薬プレゼン実践演習  
創薬プレゼン実践演習上級

## Laboratory 18

## 教育専門部門 (7号館4階)

学習目標の達成と  
有意義な学生生活を支援します

必要とされる知識、能力を身につけるための学習指導、医療人としての心構えを養う教育プログラムを通して、皆さんの学生生活をサポートします。また、大学生活における精神的なサポート、キャリア形成のためのプログラムを通して、皆さんが有意義なキャンパスライフを過ごせるように支援します。



松野 純男 教授

## 担当科目

薬学統計学  
放射化学  
早期体験学習



大内 秀一 教授

## 担当科目

基礎有機化学  
基礎化学  
早期体験学習



和田 哲幸 准教授

## 担当科目

基礎生物学  
早期体験学習  
人体生理学2



船上 仁範 准教授

## 担当科目

基礎生物学  
人体生理学1  
生命倫理



八軒 浩子 助教

## 担当科目

情報科学入門  
早期体験学習  
実務実習事前学習



森山 博由 准教授

## 担当科目

生物学演習  
免疫検査学実習  
総合薬学研究1・2・3

## Laboratory 21

## 先端バイオ医薬研究室 (6号館4階)

ヒト幹細胞および皮膚科学研究を用いた  
先端テクノロジーによる医薬品・機能的香粧品の開発

がん、アレルギー、感染症などの病態発症機構を分子レベルで解明することにより、創薬の標的となる新しい分子の同定および、それらを標的とした分子標的治療薬の開発をめざしています。また、新規経皮伝達デバイスを用いたがんや感染症に対するワクチンシステムについても開発を進めています。

## 薬用植物園



薬草やハーブなどが栽培され、講義や実習、創薬研究など学内外を問わず教育・研究において広く活用されています。また、公開講座を開催するなど、地域の方々にも見学いただいています。



園長(兼任) 遠藤 雄一



技術員 川村 展之



助手 島倉 知里

※研究室は2024年度のもので、2025年度は変更になる場合があります。

## 知的好奇心にこたえる多様な施設と先端創薬研究を支える充実した設備や機器を整えています

薬学部の教育・研究の中心施設となる39号館には、最新設備を備えた講義室、演習室、実習室、研究室のほか、学生交流の場としてアメニティスペースも設置。また、がん細胞表面の分子を解析する装置、化合物の結晶構造を解析する装置、1000兆分の1gのタンパク質分子を測定できる装置など、先端研究を支える研究用機器や測定装置も充実しています。

### 共同利用センター（38号館1階）



教育、研究の専門化と高度化に対応するための最新かつ大型の研究装置・設備が整備されています。

### 研究用機器・質量分析計



生体内の微量成分を、特異的かつ高感度に検出・定量するために用います。

### ACADEMIC THEATER

文理融合の「実学教育」の拠点。独自の図書分類「近大INDEX」によって、マンガや文庫、新書を含む約7万冊の書籍を収蔵した図書スペース「BIBLIOTHEATER」を中心に、スマホアプリで座席予約できる24時間利用可能な自習室、Apple社認定の教育トレーニングセンター「Apple Authorized Training Center for Education (AATCE)」などを集約。近大ならではの実学の成果を、ここから発信します。



### KINCUBA Basecamp

起業マインド旺盛な学生や教員が集まり、自由な交流・ディスカッションを通して新たな事業アイデアを生み出すなど、起業にチャレンジするきっかけを創出する施設として、2022年10月にオープンしました。法人登記の際は、この施設の住所を使用することが可能。また、24時間利用可能で、入館時の顔認証システム導入や夜間の見回りなど安全面にも配慮しています。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施しています。



### esports Arena



コンピュータゲームやモバイルゲームの対戦を競技として捉え、急激に成長しているeスポーツ。大学の教育研究を通じて優秀な人材を育成する拠点として設置したeスポーツ施設です。全学生が利用できるこの施設では、プレイヤーとして技術・知識を身につけることはもちろんのこと、最新の照明・音響・配信機器を完備しているため、イベントの企画運営などを通じてeスポーツ関連のさまざまな技術・知識を学ぶことができます。また、外部団体が施設をレンタルして、大会やイベントを開催することも可能です。

### THE GARAGE



大学と地元企業がお互いの垣根を越え、研究シーズやアイデアを持ち寄って新たな価値を創り出すものづくり拠点。3Dプリンターや3Dスキャナー、UVプリンター、レーザーカッターといったものづくりのための機械が設置されており、学生は自由に使用することができます。新しい感性で試行錯誤を繰り返しながら実験的なプロトタイプを自由に製作し、商品開発や技術開発にも挑戦できるようにサポートします。

### TOPICS

### 薬学部から数々の商品が誕生しています！



## 世界をめざし最先端研究に取り組む大学院薬学研究科

大学院では、「薬科学専攻博士前期・後期課程」と「薬学専攻博士課程」を設置しています。「薬科学専攻」では、創薬または生命薬学に関する研究を行い、将来、医薬品の創薬研究、臨床開発を担う人材を育成。「薬学専攻」では、臨床に精通した薬剤師の立場から、医薬品の研究・開発に携わる人材を育成するとともに、病院と連携して薬物療法に特化した臨床研究を行い、将来、医療機関において指導的立場で臨床業務・臨床研究に携わる人材の育成をめざします。いずれの専攻でも、専任教員が担当する「科学英語コミュニケーション演習」により、薬学分野の英語表現力とライティング力の習得が可能です。

### 生命科学研究の最先端を担う人材を育成する「薬科学専攻」

創薬科学科	薬科学専攻 博士前期課程（2年制）	薬科学専攻 博士後期課程（3年制）
	創薬科学コース	創薬科学系
	生命薬科学コース	生命薬科学系

### 臨床研究に携わる人材を育成する「薬学専攻」

医療薬学科	薬学専攻 博士課程（4年制）	
	臨床薬学コース (1年以上の臨床実務研修・研究を含む臨床薬学研究)	医療生命薬学コース (臨床医療に関連する生命薬学研究)

### 大学院修了後の進路

【就職】JSR/協和キリン/アース製薬/シオノギファーマ/IQVIAジャパン/大鵬薬品工業/扶桑薬品工業/加美乃素本舗/佐藤製薬/CACクロア/イービーエス/シミック/東和薬品/マイクロン/EP総合/エーザイ/オフテクス/小林製薬/東洋化学/日本ケミファ/アイシン/アドバンテック/メディサイエンスプランニング/オリエンタル酵母工業/割盛堂薬品工業/サンブラネット/神戸市民病院機構/近畿大学病院/近畿大学奈良病院/京都大学医学部附属病院/兵庫医科大学病院/大阪警察病院/一般社団法人阪大微生物病研究会/大阪府職員/大阪市職員 ほか  
【進学】近畿大学大学院（博士後期課程）/慶応義塾大学大学院

※2018～2023年度の実績

### TOPICS

### 臨床薬学における指導的立場の人材を育成！—多彩な医療施設との連携—

臨床薬学コース連携大学院方式では、優れた臨床能力を有する薬剤師を養成するとともに将来の臨床薬学研究の指導的役割を担うことのできる研究者の養成を目的としています。この目的を達成するために近畿大学病院薬剤部、近畿大学奈良病院薬剤部、堺市立総合医療センター薬剤部、スギ薬局グループと連携講座を設置し、さまざまな分野の最先端の臨床研究に従事することのできる「臨床に強い薬剤師」を育成してきました。近年の学生の臨床志向の高まりなどにより、連携講座への進学を希望する学生が増加。そこで2023年度からは、国立循環器病研究センター薬剤部との連携講座も開設しました。この連携講座では、連携先の規程によるレジデントなどの非常勤職員（有給）として勤務しながら、現場で最先端の臨床研究を行うことが可能です。



### 実学社会起業イノベーション学位プログラム（修士課程）

2023年4月、起業家育成・社会課題解決をめざすチャレンジ精神を持った人材養成を目的に、12番目の大学院として「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設しました。大学4年間で起業した学生が、大学院に進学することで、さらに知識・経験を深めて事業を成長軌道にのせることができる教育・環境作りをめざしています。大学の出身学部や専門分野は不問で、すでに起業している方はもちろん、これから起業をめざす方、NPOやNGOにおいて社会課題の解決をめざす方など幅広く受け入れています。また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定によって、起業に必要な人脈作りもサポートしています。



インキュベイトファンド株式会社との包括連携協定の様子

## 学科の枠を超えた交流の場 一人ひとりが熱心に打ち込んでいます

学びに忙しい薬学部生も仲間たちと活動できる、薬学部独自の自治団体やサークルが揃っています。  
他大学の薬学部や薬科大学との交流も活発に行っています。

### バドミントン部

初心者でも安心  
自分のペースで楽しめるクラブです



山下 輝さん  
医療薬学科[3年]  
大阪府・開明高校出身

宮崎 友規さん  
医療薬学科[3年]  
長崎県・青雲高校出身

### バスケットボール部

練習も勉強もみんなで支えあって  
団結力を強めています

藤崎 ひなたさん  
医療薬学科[2年]  
大阪府立泉陽高校出身



笹井 智貴さん  
医療薬学科[2年]  
大阪府・近畿大学附属高校出身

### 準硬式野球部

野球未経験者も多数在籍  
楽しくプレーできるチームです



伊藤 奨真さん  
医療薬学科[3年]  
大阪府・清教学園高校出身

森 悠斗さん  
医療薬学科[2年]  
大阪府・浪速高校出身

永渕 真比呂さん  
医療薬学科[3年]  
岐阜県立恵那高校出身

### 硬式庭球部

イベントも盛りだくさん  
メリハリつけて楽しもう



泉野 紘幸さん  
医療薬学科[3年]  
大阪府・清風高校出身

### バレーボール部

男女や先輩後輩の隔たりなく  
一致団結



林 良祐さん  
医療薬学科[1年]  
大阪府・近畿大学泉州高校出身

川内 英奈さん  
医療薬学科[1年]  
徳島県立城東高校出身

### サッカー部

先輩後輩の絆を深めて  
めざすは薬連大会での優勝



山田 悠代さん  
医療薬学科[1年]  
大阪府・大谷高校出身

吉安 洸貴さん  
創薬科学科[1年]  
愛知県立新川高校出身

### 剣道部

初心者でも必ず上達！  
戦略を駆使して勝利を手中に



西田 就宣さん  
医療薬学科[2年]  
佐賀県・弘学館高校出身

### 漢方研究会

漢方を身近に感じて  
楽しみながら学べるのが魅力



濱地 浩喜さん  
医療薬学科[2年]  
三重県・皇學館高校出身

### 植物研究会

季節ごとの植物を楽しみながら  
知識も深まる



田中 正治さん  
医療薬学科[2年]  
大阪府・清教学園高校出身

宮崎 泰さん  
医療薬学科[2年]  
大阪府立市岡高校出身

※ソフトテニス部もあります

### 薬学部自治会

新入生歓迎会や学生相談、学部長会談といった活動を行い、  
薬学部生がより有意義な学生生活を送れるように環境づくり  
を行っています。また薬学部自治会所属団体の管理を行い、  
体育文化や学術文化の向上を図っています。



CHECK!

WEB講義を  
体験してみよう！



